

大三島分校の紹介

大三島分校は、全校生徒約80名の島の小さな学校です。大三島分校には、生徒にも教員にも名札がありません。全ての生徒・教員が当たり前のようにお互いの顔と名前を覚えているからです。先生も生徒も家族のように仲が良く、島ののどかな雰囲気の中で、みんながとても充実した高校生活を送っています。

学校のすぐ裏には海があります。そんな絶好のロケーションを生かし、県内で唯一のマリンスポーツが行われています。また、夏の高校野球では、全校生徒が一丸となって熱い応援を繰り広げ、これまで県内最多となる応援優秀校を受賞しています。部活動においても、写真部が全国大会で入賞したり、野球部が春の選抜高校野球の愛媛県21世紀枠候補校に選ばれたり、テニス部や卓球部、陸上部、ボート部、音楽部が県大会で活躍したりと、それぞれの部が熱心に活動しています。また、大山祇神社参道のボランティアガイドを始め、今回のパンフレット作成など様々な地域活性化活動にも全校生徒一丸となって熱心に取り組んでいます。

大三島分校は、日本一忙しい高校だとよく言われます。少人数だからこそ一人一人が手を抜かず、全員が頑張らなければ学校は回りません。少人数だからこそ、一人一人に居場所があり、一人一人が輝く学校、それが大三島分校です。そんな私たちの愛すべき分校も生徒数の減少から存続の危機に立たされています。分校は他の高校にはない魅力があふれる素晴らしい学校です。一人でも多くの方が分校に入学してくれることで、私たちの大切な分校がこれからもずっと続いて欲しい、それが私たち在校生の願いです。私たちと一緒に充実した楽しい高校生活を送りませんか！



沿革

昭和23年 愛媛県立大三島高等学校並びに瀬戸崎分校設立認可
定時制修業年限4か年定員400名(昼間) 分校定員50名(昼間)
昭和29年 全日制に切替え認可 普通科定員450名 瀬戸崎分校廃止
平成10年 創立50周年記念式典挙行
平成17年 愛媛県立今治北高等学校大三島分校に改組
第1学年募集定員 40名

おわりに

「私たちが生まれ育った大三島の魅力をもっとたくさんの人に伝えたい！」と思いパンフレット作成を始めました。取材を進めていくうちに、17年住んでいても知らなかった新しい大三島を発見することができました。

取材では以前からずっと気になっていたけれども入ったことのないお店に行くことができたり、普段行っているお店の方と、いつもはすることのない深い話ができたりと楽しく進めることができました。また、取材を通して出会った多くの方々とその後も繋がり、人の輪を広げることができたことをとても嬉しく感じています。まだまだたくさんの魅力があふれる大三島について、これからも調査を続けていきたいと思えます。

今の私たちが感じた大三島の魅力を詰め込んだこのパンフレットを手に取り、ここまで読んでくださったみなさんに少しでも何か伝わるものがあればこれほど嬉しいことはありません。

制作

大三島分校 生徒・教職員有志

指導・助言(敬称略)

NPOこれからの建築を考える 伊東建築塾
伊東豊雄 古川きくみ 山口絵莉一
今治市伊東豊雄建築ミュージアム
山田安紀

発行日 2018年1月31日(初版発行)
2020年3月25日(改訂版発行)
発行 愛媛県立今治北高等学校大三島分校
〒794-1304 愛媛県今治市大三島町宮浦5297番地2
TEL 0897-82-0030 FAX 0897-82-0025
URL <https://ohmishima-h.esnet.ed.jp>
印刷 有限会社 黒川印刷